

問1 降水量が少ない地域において、農業用水などを確保するために人工的に作られた「ため池」の役割と特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)

1. 熱帯地方で見られるマングローブなどを育成するための、海水と淡水が混ざり合う特殊な池である
2. 干ばつに備えて雨水などを蓄え、水田などの灌漑に利用するための重要な水利施設となっている
3. 都市化に伴う洪水被害を防ぐため、一時的に雨水を貯めて地下へ浸透させることを主な目的としている
4. 冬の間に降り積もった大量の雪を貯めておき、春先の融雪水としてののみ活用される施設である

問2 表現の自由は無制限に認められるものではなく、他人の人権を侵害する場合などには一定の制限を受けることがあります。しかし、表現の自由が「精神的自由」として特に強く保護される理由の一つとして、一度失われると回復が困難であり、独裁的な政治を招く恐れがあることが挙げられます。このような表現の自由の性質を説明する文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)

1. 憲法第25条で規定される、健康で文化的な最低限度の生活を営むための基盤であるため
2. 国政選挙において投票を行うための、参政権の具体的な内容そのものであるため
3. 個人の自己実現だけでなく、国民が政治に参加する自己統治の価値を持っているため
4. 職業選択の自由や居住・移転の自由といった、経済的な活動を円滑に進めるための権利であるため

問3 市場経済において、企業が価格や品質で競い合うことは消費者の利益につながります。しかし、一部の企業が市場を独占したり、複数の企業が話し合って商品の価格を決める「カルテル」を行ったりすると、自由な競争が妨げられます。このような行為を禁止し、公正で自由な競争を促進するために制定されている法律を選びなさい。 (2019年 千葉県公立入試 類似)

1. 独占禁止法
2. 労働基準法
3. 製造物責任法（PL法）
4. 消費者基本法

問4 日本各地の特産物の収穫量を比較したとき、長崎県が全国1位、千葉県が全国2位の収穫量を誇る果実として正しいものはどれですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)

1. ひわ
2. さつまいも
3. じゃがいも
4. みかん

問5 1950年代から1960年代の高度経済成長期において、家庭用電化製品が急速に普及したことが人々の生活に与えた影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)

1. 電気洗濯機などの普及によって家事労働の負担が軽減され、余暇の増加や女性の社会進出を促す一因となった。
2. ラジオ放送の開始によって、文字に頼らずに全国で同時に同じ情報を得ることが可能になった。
3. インターネットの普及により、家庭内での通信販売や情報収集が場所を問わず行えるようになった。
4. 太陽暦の採用に合わせて家庭電化が進んだことで、年中行事のあり方が根本から変化した。

問6 情報化社会における消費者の行動に関する記述として、統計上の特徴を正しく説明しているものはどれですか。ここでは、買い物をする際に「店頭・店員」から情報を得る人の割合に着目するものとします。 (2023年 千葉県公立入試 類似)

1. 若年層よりも高齢層の方が対面でのコミュニケーションを重視するため、70歳代以降で「店頭・店員」を情報源とする割合が最も高くなる。
2. 情報収集の手段がインターネットへ移行しているため、40歳代を境にして、それ以上の年代では「店頭・店員」という項目自体が選択されなくなる。
3. 40歳代以降の動向を見ると、50歳代から80歳代にかけて、店員から情報を得る割合は段階的に上昇する傾向にある。
4. 40歳代では半数以上の人が「店頭・店員」を情報源としているが、年齢層が上がるにつれてその割合は低下し、80歳以上では1割を大きく下回る。

問7 デフレーションが進行し、企業の利益減少や賃金の低下がさらなる消費の冷え込みを招き、景気後退が加速していく悪循環を「デフレ・スパイラル」と呼びます。この悪循環の説明として最も適切なものはどれですか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)

1. 物価が下がることで企業の売上が減り、賃金のカットや失業者が増えることで、人々の買い控えが起きてさらに物価が下がる。
2. 物価が下がることで家計の支出に余裕ができ、消費が活発になることで企業の生産が増大し、景気が急速に回復する。
3. 物価の下落により実質的な金利が下がるため、企業が銀行から資金を借りやすくなり、設備投資が大幅に増加する。
4. 通貨の価値が上がることで輸入製品が安くなり、国内製品との価格競争が激しくなることで、企業の技術革新が促進される。

問8 瀬戸内工業地域に位置する広島県の工業について、製造品出荷額等の内訳を示した統計資料において、最も高い割合を占めている産業部門として正しいものはどれですか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)

1. 機械工業
2. 金属工業
3. 化学工業
4. 食料品工業

問9 巨大な前方後円墳である大仙古墳などが造られた時代から、天皇を中心とする政治へと移り変わる歴史の流れの中で、8世紀初頭に成立した「大宝律令」の役割として最も適切な説明を選びなさい。 (2019年 千葉県公立入試 類似)

1. 武士が領地を支配するための基準として、裁判の迅速化を目的とした新たな法律を定めた。
2. 聖徳太子が定めた十七条の憲法をより具体化し、仏教を国の基盤とする政治体制を完成させた。
3. 刑罰を定めた「律」と、政治の仕組みや民法を定めた「令」に基づき、天皇を中心とする中央集権国家の統治を目指した。
4. 唐の制度を取り入れつつも、地方の豪族が独自に軍事力を持つことを公式に認める分権的な国家体制を構築した。

問10 日本国憲法第15条では、公務員の地位について「すべて公務員は、国民全体の（ ）であつて、一部の（ ）ではない」と定められています。空欄に共通してあてはまる、公務員が国民に対して果たすべき役割を指す言葉を選びなさい。 (2015年 千葉県公立入試 類似)

1. 管理者
2. 代表者
3. 奉仕者
4. 協力者

問11 観光客の過度な集中による交通渋滞や環境悪化といったオーバーツーリズムの問題を、情報の分散や仕組みの工夫によって解決しようとする取り組みとして、適切なものはどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)

1. 観光客による騒音やゴミ問題を解決するために、観光エリア全域に高い塀を設置し、物理的に地域住民の居住区と観光ルートを完全に隔離する
2. 特定の時間帯や場所に観光客が集中しないよう、リアルタイムで混雑状況を発信し、周辺の空いているスポットへの周遊を促すことで、地域全体の負担を平準化する
3. 観光地の魅力を宣伝する広告を一切廃止し、インターネット上からその地域の情報を削除することで、観光客が自発的に来なくなるまで放置する
4. 環境破壊を食い止めるための対策費用をすべて地域住民の税金で賄うこととし、観光客には一切の負担を求めないことで、観光客の満足度を最大化させる

答え合わせ・解説

問1	答え 2 干ばつに備えて雨水などを蓄え、水田などの灌漑に利用するための重要な水利施設となっている	ため池は、降水量が少なく大きな河川が少ない地域で、農業に必要な水を確保するための人工的な池です。雨が少ない時期でも水田に水を供給できるよう、雨水や小さな川の水を貯めておく「灌漑（かんがい）」の役割を果たしてきました。瀬戸内地域以外でも、同様の目的で全国各地に見られます。
問2	答え 3 個人の自己実現だけでなく、国民が政治に参加する自己統治の価値を持っているため	表現の自由には、個人が自らの人格を形成する「自己実現」の価値と、国民が多様な情報や意見に触れた上で政治的決定に関与する「自己統治」の価値の二つがあると言われています。もし時の権力によって言論が統制されると、国民は正しい判断ができなくなり、民主主義そのものが崩壊する恐れがあるため、他の権利に比べて制限はより慎重であるべきだと考えられています。なお、生存権（憲法25条）や参政権、経済的自由とは区別して理解する必要があります。
問3	答え 1 独占禁止法	市場において企業が互いに競い合うことで、より安くて良い商品が提供されるようになります。一部の企業が不当に市場を支配する「私的独占」や、価格を裏で相談して決める行為は、消費者の選択肢を奪い経済の活性化を妨げるため、この法律によって厳格に制限されています。
問4	答え 1 びわ	びわは温暖な気候を好む果実であり、長崎県が日本一の収穫量を誇ります。千葉県も房総半島の温暖な気候を利用した栽培が盛んで、全国2位となっています。みかんは和歌山県や愛媛県、さつまいもは鹿児島県が主な産地です。
問5	答え 1 電気洗濯機などの普及によって家事労働の負担が軽減され、余暇の増加や女性の社会進出を促す一因となった。	家庭用電化製品の普及は、単に生活を便利にただけでなく、家事にかかる時間を大幅に短縮させました。その結果、生まれた余暇を娯楽に充てたり、家事以外の仕事に従事したりすることが可能になり、社会構造の変化にも寄与しました。ラジオ放送の開始は大正時代、太陽暦の採用は明治時代、インターネットの普及は現代に近い時期の出来事です。
問6	答え 4 40歳代では半数以上の人々が「店頭・店員」を情報源としているが、年齢層が上がるにつれてその割合は低下し、80歳以上では1割を大きく下回る。	40歳代（52.9%）を境として、50歳代以降は加齢とともに「店頭・店員」から情報を得る割合が顕著に低下していきます。具体的には、70歳代で約16%、80歳以上では約5.5%まで落ち込んでおり、「高齢者ほど対面での情報を頼りにする」という一般的なイメージとは異なる統計結果が出ている点に注意が必要です。この背景には、高齢層における外出機会や消費活動の性質など、多様な要因が関わっていると考えられます。
問7	答え 1 物価が下がることで企業の売上が減り、賃金のカットや失業者が増えることで、人々の買い控えが起きてさらに物価が下がる。	デフレーションが経済に与える悪影響は、単に物が安くなることにとどまりません。企業の利益が減ることで労働者の所得（賃金）が減り、将来への不安から人々が消費を控えるようになります。すると、さらに物が売れなくなって物価が下がるという負の連鎖が生じ、景気後退が深刻化します。これをデフレ・スパイラルと呼びます。
問8	答え 1 機械工業	広島県を含む瀬戸内工業地域では、自動車産業や造船業といった加工組立型の産業が非常に盛んです。広島県の製造品出荷額の内訳を見ると、機械工業が約36.2%を占めており、これは金属工業（20.0%）や化学工業（17.2%）を大きく上回る主要な産業となっています。
問9	答え 3 刑罰を定めた「律」と、政治の仕組みや民法を定めた「令」に基づき、天皇を中心とする中央集権国家の統治を目指した。	大宝律令の制定により、唐の制度を模範としながらも日本の実情に合わせた「二官八省」などの官制や、戸籍の作成に基づく税制（租・庸・調）が整備されました。これにより、それまでの氏族単位の支配から、天皇を頂点とする法に基づく国家統治（律令国家）へと移行しました。
問10	答え 3 奉仕者	日本国憲法第15条第2項の規定により、公務員は特定の政党や特定の社会的地位にある人々などの利益（一部の奉仕者）のために働くのではなく、常に国民全体のために誠実に職務を遂行しなければならないとされています。これは国民主権の原理に基づき、国民が公務員の罷免権を持つことも密接に関係しています。
問11	答え 2 特定の時間帯や場所に観光客が集中しないよう、リアルタイムで混雑状況を発信し、周辺の空いているスポットへの周遊を促すことで、地域全体の負担を平準化する	オーバーツーリズムの具体的な対策としては、ICT（情報通信技術）を活用した混雑状況の可視化や、観光ルートの分散化などが挙げられます。これにより、特定の地点への負荷を軽減し、観光体験の質を維持しながら、住民生活への悪影響を最小限に抑えることが可能になります。これは限られた資源を有効に活用する「効率」の考え方に基づいた取り組みです。